

海と山を感じる坂道 トアロードらしい景観のために



多くの人の手で歴史を紡いできた海と山を感じる坂道トアロード。
まちなみを美しく整え、沿道にみなで花を植える。
夜もウィンドウからもれる暖かい灯り。
ちょっとしたみなさんのアイデアが、
トアロードの新たなまちづくりへつながります。
トアロードらしい景観を、みなさんと一緒に守り育てていくための
ルールをわかりやすく小冊子にしました。

トアロード地区 地区計画・景観形成市民協定ガイド

トアロード地区まちづくり協議会

トアロードの沿道の景観を守り育てるために

トアロード地区まちづくり協議会は、震災復興をきっかけにトアロードらしい異国情緒あふれ、ハイカラ文化のまちの再生をめざし、1996年1月に設立しました。

活動の3つの柱として、「景観形成」「コミュニティガーデンプロジェクト」「文化情報発信」を推進し、誰もが参加できるまちづくりを展開しています。

「景観形成」においては、まず「トアロード地区景観形成市民協定」を締結（神戸市条例第1号認定）し、今日まで数多くの案件を協議し、トアロードらしい景観が形成されてきました。

この景観を維持し、さらなる魅力あるまちなみづくりをめざすため、法に基づく「地区計画」に取り組み、神戸市による都市計画決定がなされました。

トアロード地区 景観形成市民協定

1998年
10月

- エリアはトアロード沿道（道路境界より25m）
- 地元で「紳士協定」として申し合わせたもので、『街路』『敷地』『建物』について規定しています。まちなみに関係する建築等をしようとするときは、ルールに沿って行うようになっています。

まちなみ形成の 自主的なルール

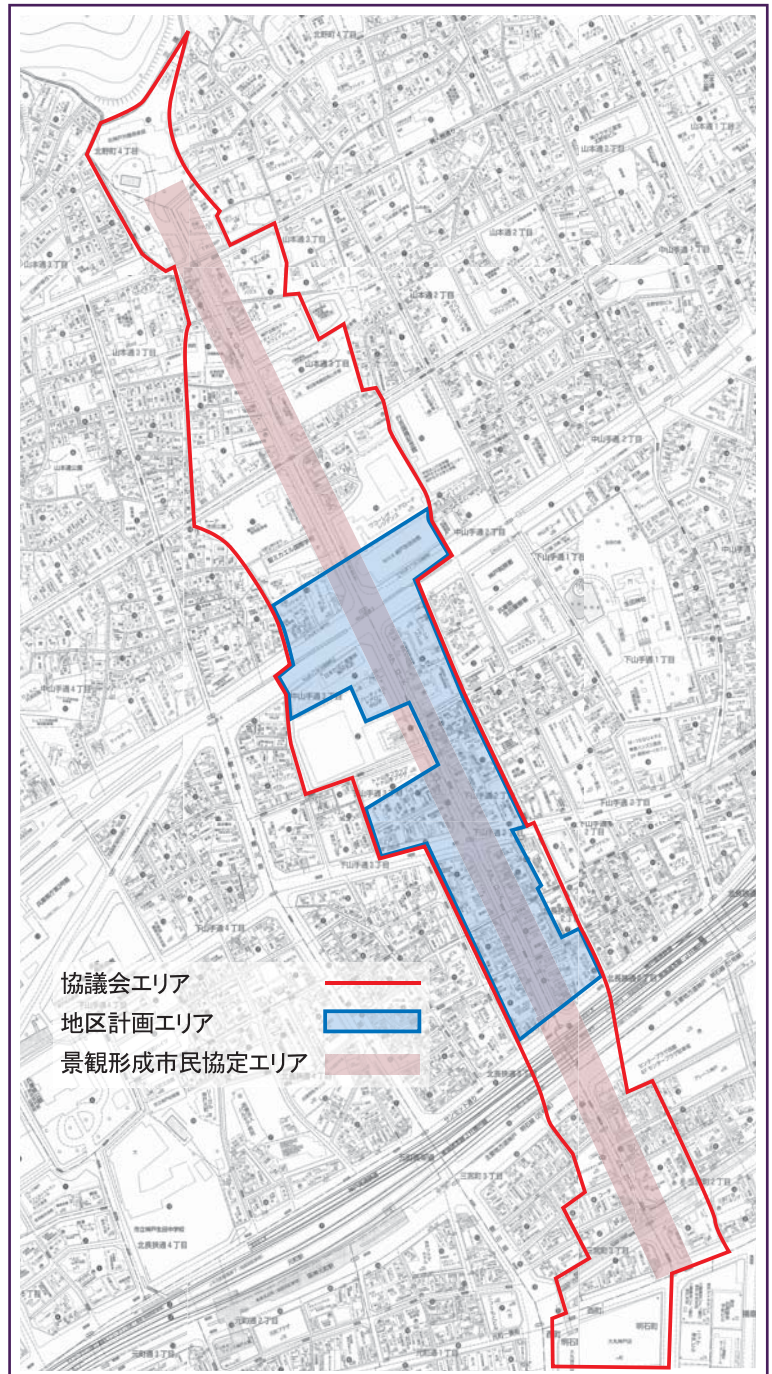
「協定」をより一層効果あるものにするため、次の項目についてガイドラインを設けています。

- | | |
|-----------|------------------|
| ■ 緑化 | ■ 駐車場・空地 |
| ■ 花・プランター | ■ 建物の形態 |
| ■ 看板・広告物 | ■ 建物の色彩デザイン |
| ■ 自動販売機 | ■ 夜間・休日の照明・シャッター |
| ■ ゴミ対策 | ■ テント・フラッグ |

トアロード地区 地区計画

2012年
7月

- エリアは神戸市中央区中山手通2・3丁目、下山手通2・3丁目、北長狭通2・3丁目（地形地物を境界としています）
- 地元が提案し、神戸市より都市計画として定められています。
- 『建物の用途』『形態』『意匠』が決められています。



トアロード地区 地区計画

海と山をつなぐ坂道トアロードでは、トアロードらしい景観を推進するため「景観形成市民協定(1998年10月神戸市認定)」の運用に努め、これまでに100件を超える案件について、施主・事業者の方々と協議・相談を重ねてきた結果、ハイカラ文化の地である、お洒落で異国情緒あふれるトアロードらしい景観が広がっています。

しかしその一方で、まちなみについてまだ不十分なところも残されており、今後歴史を紡いできたまちの様子が変わるおそれもあることから、都市計画法による地区計画の制度も取り入れることとなりました。トアロード地区景観形成市民協定とともに運用し、より良い景観形成活動を推進していきます。

トアロード地区地区計画では、『建物の用途』『形態』『意匠』が決められています。

■名称 トアロード地区地区計画

■場所 神戸市中央区中山手通2・3丁目、下山手通2・3丁目、北長狭通2・3丁目

■面積 約4.9ha

■用途地域 商業地域

■地区計画の方針

① 地区計画の目標	当地区は、浜手の旧居留地と山手の北野を南北に結ぶトアロード沿いに位置しており、ミナト神戸のシンボルの一つとして発展してきた地区である。 本計画は、時代と共に土地利用や景観が変化する中であって、今後、長期にわたって個性とにぎわいのある良好な景観や環境が維持され、持続的に発展するまちを形成することを目標とする。
② 土地利用の方針	商業・業務機能と居住機能の調和のとれた、魅力ある良好な景観や環境を整備し、神戸らしい海と山を感じる坂道として、沿道の土地利用を誘導する。
③ 地区施設の整備の方針	海や山への眺望や沿道建物との調和に配慮した、安全で魅力ある快適な道路空間を創出する。
④ 建築物等の整備の方針	商業・業務施設を整備するとともに、まちなか居住を誘導し、にぎわいと潤いのある緑あふれる景観や環境を形成するため、建築物等の用途及び形態・意匠に留意して整備を行う。

■地区整備計画

① 建築物等の用途の制限	次の各号に掲げる建築物は建築してはならない。 1. ぱちんこ屋、射的場、勝馬投票券発売所、場外車券売場その他これらに類するもの（マージャン屋を除く） 2. カラオケボックスその他これに類するもの 3.* キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これらに類するもの
② 建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限	1. 建築物等の色彩は、良好な景観形成にふさわしい色調とする。 2. 建築設備類は、道路等の公共の用に供する部分から見えない位置に、又は意匠上の配慮を行い設置する。 3. 屋外広告物は、建築物と調和のとれた形態・意匠のものとし、強い光をさけるなど照明に配慮する。

※(参考)「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第1項第1号から第4号」に規定する営業に係る建築物

トアロード地区景観形成市民協定

神戸が世界に開かれた都市として発展してきた歴史の中で、港、外国人居留地といった仕事場と、北野界隈の住まいをつなぐ道として生まれ「神戸の絆」とも言えるのがトアロード。このような歴史を刻んできたトアロード地区では、南北にのび、陽のあたる坂道として海と山を感じられるまち、エキゾチックでインターナショナル、いろんな国の人と文化が交流するまち、というトアロードらしい特徴を發揮することをめざしています。そのためには、快適で個性ある都市景観をつくりだすことをめざし、楽しく、調和ある建物やショップのファサードをつくり、緑や花をふんだんに取り入れるとともに、看板や広告類は上品で秩序あるものとし、ゴミのない美しい道とすることを目的とします。

「トアロード地区景観形成市民協定」のなかで、まちなみに関係する建築等をしようとするときは、次のまちなみ形成のルールに沿って行なうようになっています。

まちなみ形成ルール 1 — 街路

■ 緑化

トアロード沿道では、道路に面した敷地は原則として緑化することとし、緑の面でもシンボリックな空間となるように、トアロードにふさわしい樹種による緑のボリュームアップを行なう。



建物のファサードや沿道沿いに緑を配し、自然なまちなみを創出

■ 花・プランター

トアロード沿道では、トアロードらしさや四季を感じさせるとともに、メインストリートにふさわしい華やかで気品のあるイメージに調和する花やプランターを設置する。

＊テーマ

インターナショナル&ナチュラル

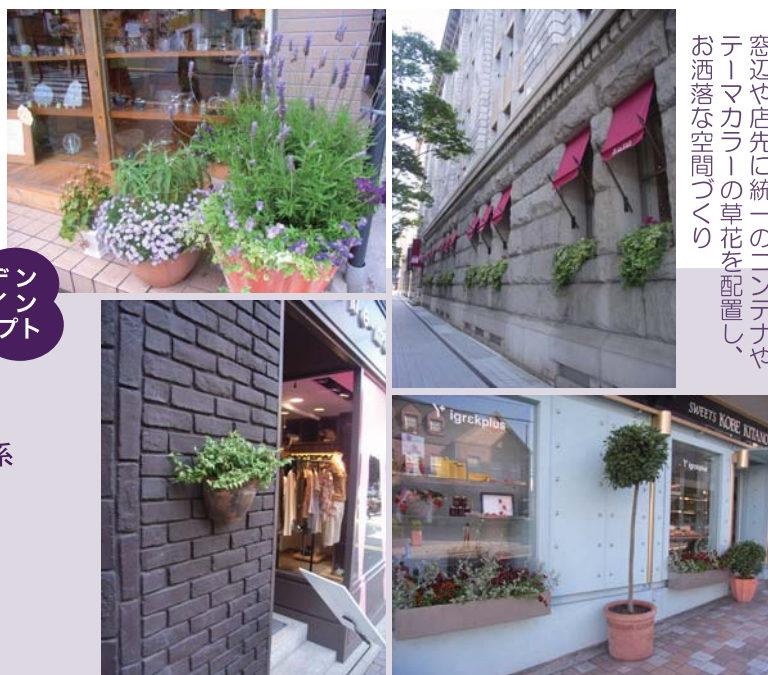
＊カラー

- ・パープルを基調とするカラーコーディネート
- ・紫・青系の花をベースに、白、黄などパープル系に調和する花色にプランスポイント色

＊植栽

- ・国際的な自然感覚の樹木
(オリーブ、ミモザ、シマトネリコなど)
- ・季節感のある低木
(コデマリ、ローズマリー、エリカなど)
- ・お洒落感のある草花
(ハーブ、サルビア、スマイレなど)

のミックスにより、立体的でまちを引き立たせる植栽プランとする。



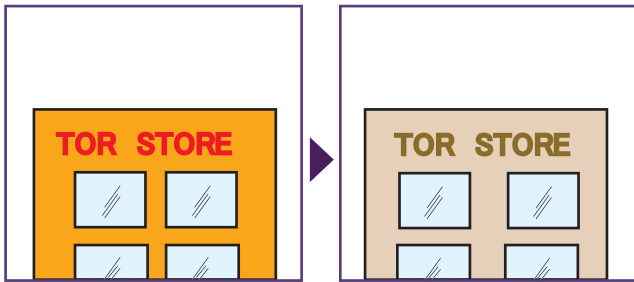
窓辺や店先に統一のコンテナやテーマカラーの草花を配置し、お洒落な空間づくり

テーマカラー

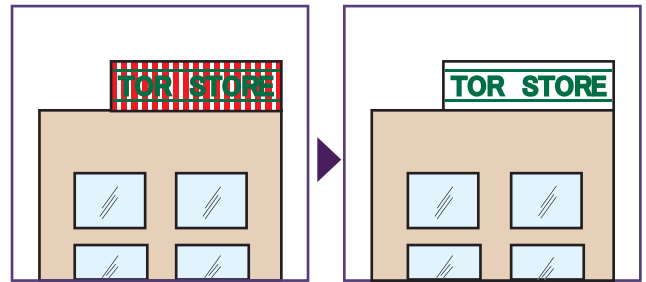
紫（パープル）は、青と赤の中間にあって暖色と寒色の両要素を持つ。多彩な街の表情に合うと同時に、気品、優しさ、シックさ、そして都会的なイメージをもつカラーである。

■看板・広告物

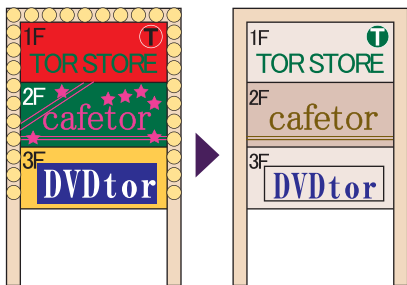
- ・表示面積及び掲出数は必要最小限とし、歩行者空間を妨げないようにする。
- ・けばけばしい色は避け、壁面の色と調和させ、表示文字マーク等デザインの工夫に努める。
- ・電柱・電話ボックス、アーチ、ストリートファニチュア、囲い、塀等には「広告・チラシ」をつけない。



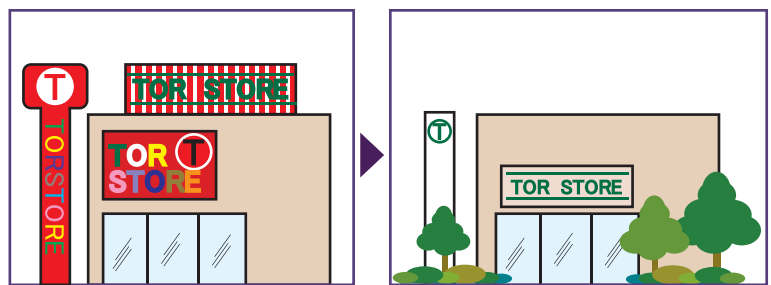
建物とサインを穏やかな色彩にした例



大切な色だけをシンプルに用いた例



木材などの素材色を生かした例



建物とサインの色彩やデザインに関連性を持たせた例



動画や点滅するものは避け、風景となる例

■自動販売機

自動販売機は路上に置かず、色はまちなみや建物に調和するものとし、空き缶回収に努める。



まわりの建物や景観に配慮した色彩や意匠

■ゴミ対策

- ・トアロード沿道には、路上に私的なゴミ箱を設置しない。
- ・ゴミ・たばこ・空き缶のポイ捨て、放置は一切しない。事業所等のゴミ袋は決められた日時、場所以外には出さない。

まちなみ形成ルール 2 — 敷地

■ 駐車場・空き地

- ・ トアロード沿道の駐車場や空き地をまちなみと調和するように修景する。



一般的な駐車場



ガーデンパーキングの例

まちなみ形成ルール 3 — 建物

■ 建物の形態

- ・ 国際性をもつファッションブルなまちにふさわしいデザインとする。
- ・ 低層部の形態は、歩く人にとって楽しいものとなるように努める。



低層部の意匠を工夫したり、解放的なファサードなどにより歩く楽しみを創出した例

■ 建物の色彩デザイン

- ・ 建物の色彩デザインなどをまちなみと調和させる。



山並みやまちなみに調和した色彩や素材を取り入れる

■ 夜間・休日の照明、シャッター

トアロード沿道のお店は、夜間や休日にショウウィンドウを照らしたり、シャッターに工夫するなどして、ウィンドウショッピングできるようにする。

夜の 景観づくり ガイドライン

夜景は、まちの基本的な明るさをつくる照明と、まちを演出する照明が適切に組み合わせられてつくられます。店舗の明かりやイベントの光などが夜のまちに賑わいを演出して、散策とショッピングの楽しさが夜にもあふれるようあかりによるまちの魅力づくりをめざします。

* あかりの連なる坂道づくり

トアロードは、神戸都心部を南北方向（山と海）でつなぐ坂道です。夜間も明るさの連なる坂道として、北野、旧居留地、南京街をネットワークします。トアロードと東西を結ぶ道路との交点は、それぞれに特色ある夜間景観を形成するポイントとなります。とくに、主要道路との交点は、「あかり」の拠点と位置づけます。

* あかりによるまちの魅力づくり

- 照明によってまちなみの夜の魅力を高めましょう。店の業種や業態に合わせ、
 - ① 適切な明るさとする
 - ② 暖かみのある光をつかう
 - ③ 照明による商品の色の見え方を大切にする
 - ④ まぶしさを抑えるなどに配慮しましょう。
- 夜の散策が楽しめるよう、明るさがつながる坂道にしましょう。
- 大きい、強い光をさけ、細やかな照明演出をこころがけましょう。
- 沿道の花と緑を、夜にも映えるように照明しましょう。
- 光を活用したイベントで季節感を演出するなど、夜間の魅力を高めるようにしましょう。



照明や2階からみれる灯り、
シースルーシャッターなどで
夜間のまちなみを演出

■ テント・フラッグ

店舗等には、できる限りトアロードにふさわしいイメージのテント、フラッグをとりつける。



通りを演出するテントやフラッグ

■ 工事期間中の仮囲いデザイン

建築工事等の際に設置する工事用仮囲いには、トアロードらしい気品あるイメージに調和するデザインを施し、工事期間中でも明るく楽しい雰囲気づくりに努める。

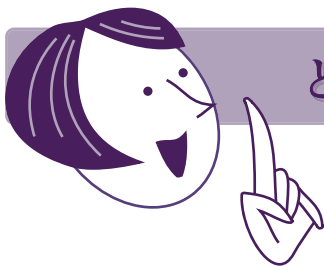
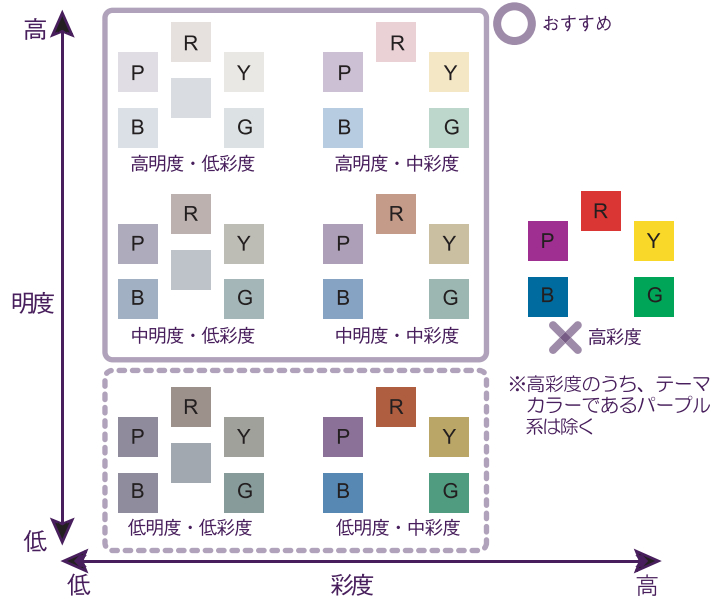
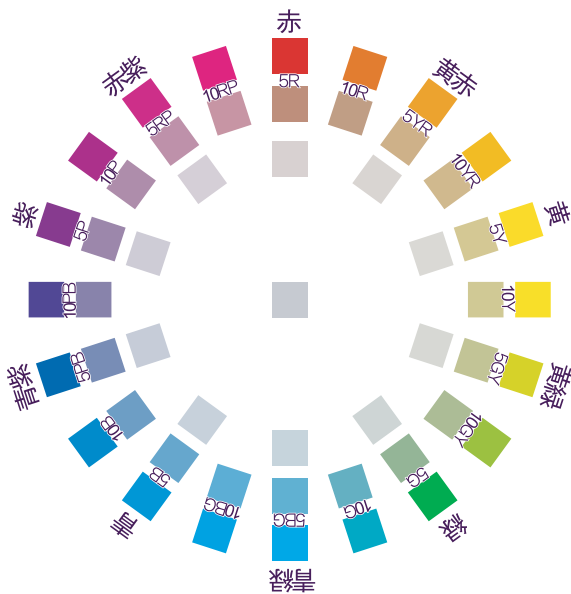


デザイン性ある工事仮囲いやマンションギャラリーのファサード

おすすめの色彩

建物のファサードをはじめ、広告や看板などのサインやテントフラッグ等に至るまで、調和あるまちなみを形成するのに大きな役割を果たすのが「色彩」です。ベースカラーなど大きな面積では原色をなるべく避けたり、広告物は派手さや大きさを競って目立たせるよりも、建物やまちなみとのバランスに配慮した美しいものにするなど、みなさんの工夫とアイデアで魅力あるストリートとしていきましょう。

色相（いろあい）は限定しなくても、「けばけばしくなく」「調和」をはかるために、明度と彩度の配慮が求められます。



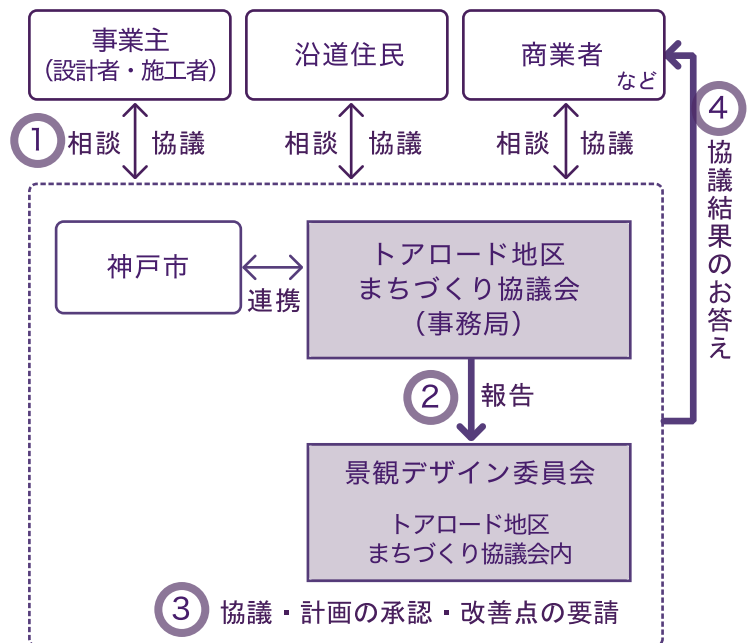
どんなことでも結構です。お気軽にご相談ください！

- 景観形成市民協定の区域で「ルール」に関わる改造や建築をされるとき
- 新しいビルが建つと聞いたがデザインが心配
- 看板を新しく取り付けたい、リニューアルしたい
- 沿道をお花や緑で美しくしたい

どんなことでも結構です。

まずトアロード地区まちづくり協議会事務局にお気軽にご相談ください。

協議会では、神戸市とともに、専門家も入る景観デザイン委員会が、建築主や工務店や設計者の方々とトアロードらしいデザインについて話し合いを重ね、みんなでトアロードらしい景観づくりを行なっていきます。



■お問い合わせ先■

トアロード地区まちづくり協議会事務局 mail:torroad1996@gmail.com